

目見めの2コール

2012 強中闘
GAINARE
J2 LEAGUE DIVISION 2



鳥取一京都 後半10分、2点目を決める鳥取の福井(29) =とりぎんバードスタジアム

J2第4節は20日、Nがそれぞれ決め、2-1で強敵を下した。連敗を2で止め、通算1勝1分、2敗、勝ち点を4とし、順位を20位から15位に上げた。高い位置からの積極的な守備で京都を自由にさせなかった。右サイドの三浦修が再三チャンスをつくり、前半は戸川がCから決めて先制。追加点が欲しい後半は、福井が待望の今季初ゴールでリードを広げた。終盤に1点を返されたが、全員が最後まで足を止めずに勝ち点3を死守した。吉

①とりス
鳥取2(1-0)1京都
1勝2敗
1分(4)

▽得点者【鳥】戸川(1) 福
▽観衆 2781人
【京】宮吉(12)
01011010040 96190
谷藤本谷城米村藤山吉保
水安秋染黄鄭中工(宮久)
針修川藤山旭信 尾井
浦菜川加奥三美 美福
小三柳百加奥三美 美福
000200001115
108200
▽交代【鳥】鶴岡 見野(奥福)
【京】内原 野井(秋久工)
前後33分

吉沢英生監督の話
(今季初勝利は)選手、サポーターに感謝したい。選手がハードワークし、ボールの出で、ボッシュの入で、高い位置からゴールを指した。常々、いいゲーム

「今日はやりますよ」。試合前の吉沢監督の言葉を現実にしたのは、チームがのどから手が出るほど欲しかった2点目を決めた福井。悩み抜いた地元ストライカーが、冷たい雨、そして一瞬あられも降るほどの寒い夜を熱い熱い夜に変えた。先制して迎えた後半。これまで先制しても勝ち切れなかっただけに、どうしても先に2点目が欲しかった。10分、カウン

ターで美尾からパスを受けた福井。「止めてそのまま打とうかな」と思ったが、「右が開いている」とドリブルを選択した。GKが滑ってくるのを見極め、きれいに浮かしてゴールネットを揺らした。吉沢監督も「あんなの練習でも見たことがない。おしゃれなシュート」と絶賛のファインゴール。福井は「ようやく取れた」とあんどの表情を見せた。23年間、一緒に過ごした時雄さん。昨季から点を決められず悩んでいた時に「今は我慢だ。続けられれば良くなる。頑張れ」(輔野沙織)

熱い熱い福井待望弾

【評】ガイナレ鳥取が先に2点を奪い、J1昇格を狙う京都に土をつけた。つなぐ京都に対し、ガイナレは前線からの守備でボールを保持し、リズムをつくった。前半26分、三浦修の右CKを戸

◎J2勝敗表(20日現在)

順位	チーム	勝	分	敗	得点	失点	得失差
1	湘水	4	3	1	4	3	1
2	甲山	4	2	5	6	2	4
3	山愛	3	7	6	7	5	2
4	東千	3	6	7	5	4	1
5	徳福	3	5	4	8	6	2
6	京大	3	4	3	6	4	2
7	町草	2	7	7	6	6	0
8	北鳥	2	6	6	5	4	1
9	熊松	2	5	4	4	3	1
10	岐富	2	4	4	3	3	0
11	横岡	2	3	5	4	4	0
12	南府	1	1	1	2	2	0
13	形媛	1	1	1	1	1	0
14	V業	1	1	1	1	1	0
15	島岡	1	1	1	1	1	0
16	分都	1	1	1	1	1	0
17	田津	1	1	1	1	1	0
18	取本	1	1	1	1	1	0
19	本山	1	1	1	1	1	0
20	山山	1	1	1	1	1	0
21	山山	1	1	1	1	1	0

川が頭で合せて先制。右サイドから仕掛けて出て流れをつかんだ。後半も序盤から攻撃的。10分には美尾がカウンタックを仕掛け、パスを受けた福井が巧みに浮かして2点目。41分には10人になった京都に1点を返されたが、最後まで体張り、今季初勝利を手にした。